



平成19年度指定 高指第112号

源 謙 次

生年／昭和26年 指定技術名／漆器・彫刻塗



ぼたんさいしき

牡丹彩色

伝統的な牡丹柄に、微塵貝と乾漆粉をあしらった盆である。幾重にもぼかし塗り重ねられた色漆が、牡丹のいきいきとした表情を生み出しており、周囲に散りばめられた微塵貝が、よい脇役となり花の鮮やかさを、さらに強調している。乾漆粉があしらわれた周辺部分は、手にしたときのあたりが良く、作者の心地よい気遣いが感じられる。

平成20年作

素材・技法／栃、漆、微塵貝、乾漆粉・彫刻塗
寸法／高さ3.7cm×直径30cm

[表彰・受賞歴]

昭和54年 高岡伝統工芸加工技術振興展優秀賞
昭和57年 高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞
富山県デザイン展デザイン大賞
平成元年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
平成 8年 伊丹クラフト優秀賞
平成 9年 工芸都市高岡クラフトコンペ審査員賞

[経歴]

昭和41年 父政男に師事、漆塗り全般を習得
昭和55年 高岡市特産産業技術者養成スクール修了(45年～)
平成10年 伝統工芸士に認定
高岡市技術伝承講座、厚貝課程を修了
平成12年 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクール講師
高岡市伝統的工芸品技術・技法の継承者育成事業講師
平成15年 高岡市技術伝承講座、蒔絵課程を修了
平成20年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定